

## 長野県感染症情報（2018年（平成30年）第37週） （2018年9月10日～2018年9月16日）

2018年（平成30年）9月19日  
 長野県健康福祉部保健・疾病対策課感染症対策係  
 （課長）西垣明子（担当）阿部 徹 笠原ひとみ  
 026-235-7148(直) 026-232-0111(代)内線2640  
 026-235-7170(FAX)  
 Email hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp

### ●全数把握感染症

梅毒の今年の届出数は30例となり、昨年の年間届出数(30例)と同数になりました。現在の方法による調査を開始した平成11年以降、最も多い状況で推移しています。

百日咳の届出が7例ありました。新生児や乳児が感染すると重症化しやすく、小児や成人の感染者はワクチン未接種の新生児・乳児への感染源となりうるため、注意が必要です。

### ●定点把握感染症

RSウイルス感染症は、2016年までは年末に大きな流行がみられていましたが、昨年は秋に流行時期を迎えており、今年もこれまで昨年とほぼ同様の傾向を示しています。

○次週第38週の発行は、9月26日（水）の予定です。

○風しんについて（長野県ホームページ）

<http://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/kenko/kenko/kansensho/joho/rubella.html>

### 全数把握感染症届出状況

一類感染症	なし
二類感染症	結核 3例、潜在性結核 2例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1例(O157)
四類感染症	レジオネラ症 2例
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1例、侵襲性肺炎球菌感染症2例、梅毒1例、百日咳7例
動物感染症	なし

### 定点把握感染症届出状況

感染症名	今週	1週前	2週前
1 感染性胃腸炎	3.72	3.72	3.69
2 ヘルパンギーナ	3.15	4.31	4.31
3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.63	1.59	1.41
4 RSウイルス感染症	1.15	1.15	0.83
5 流行性角結膜炎	0.64	0.27	0.73





